

後期高齢者(75歳以上)の皆さんへ

1年に
1回

歯とお口の健診を受けましょう

人生100年時代!

健康長寿にはよく噛んで食事ができることが重要です!
奥歯でしっかり噛めることで、必要な栄養素がとれ
病気や転倒・骨折のリスクが少なくなります。



-----お口の環境悪化は全身の健康に影響します!-----

狭心症・心筋梗塞

心内膜炎

動脈硬化

がん

糖尿病

骨粗しょう症

肺 炎

認知症

☑ あなたのお口は大丈夫? セルフチェックしてみましょう!

- 歯ぐきの色が赤い、もしくはどす黒い
- 歯と歯の間の歯ぐきが丸く、腫れぼつた
- 歯ぐきが痩せた気がする
- 歯の表面がザラザラしている
- 歯磨きのときに歯ぐきから出血する

- グラグラする歯がある
- 歯と歯の間に食べ物が詰まりやすい
- 口臭が気になる
- 歯ぐきから膿が出たことがある
- 歯が浮いたような感じがする

【チェックが0】.....今は大丈夫かも?! 1年に1回、歯とお口の健診を受けましょう。

【チェックが1~2個】....かかりつけの歯科医に確認してもらいましょう。

【チェックが3個以上】....早めにかかりつけ歯科医を受診しましょう。

➤ 歯科口腔健診を受けましょう! 義歯の方も対象です!!

[歯科口腔健診の内容]

- お口の状態チェック(歯、義歯(入れ歯)、歯ぐき、お口の衛生)
- お口の機能チェック(噛む力、発音、飲み込む力)
- 指導(結果の判定・説明、ケアの指導等)

日本歯科医師会キャラクター

よ坊さん



受診
方法

1 受診券を申込む

- すでにお持ちの方は
申込み不要です

2 受診券が届いたら

歯科医院を予約する

3

歯科医院を受診する

- 受診券等をご持参
ください



受診券申込
お問合せ

◦ お住まいの市町村の健診担当窓口まで
スマートフォンや携帯電話で読み取り、電話番号を選ぶと
お住まいの市町村の担当窓口につながります▶



お口の衰え＝オーラルフレイルにご注意！

オーラルフレイルであると、将来のフレイル、要介護認定、死亡のリスクが高いことがわかっています。

身体的フレイル

2.4倍

*サルコペニア

2.1倍

要介護認定

2.4倍

※サルコペニアとは、加齢などにより筋力や身体機能が低下している状態

日本歯科医師会 2019年

オーラルフレイル概念図

咀嚼困難感

固い食べ物が
噛めない

嚥下困難感

むせる・
食べこぼす

口腔乾燥感

お口が渴く・
ニオイが気になる



健口

自分の歯が
少ない

残存歯数の減少

口のまわりの“軽微な衰え”がつみかさなると…

オーラルフレイル



フレイル
サルコペニア
低栄養

日本老年医学会 日本老年歯科医学会 日本サルコペニア・フレイル学会

→ オーラルフレイルを予防して健康長寿へ！

- ★「噛む・飲み込む・話す」力を維持することが健康寿命を延ばす力ギ！
- ★1年に1回、歯とお口の健診を受け、専門家のアドバイスを活用！
- ★毎日の習慣が大切。簡単な体操やケアから始めましょう！

